

刊夕 日二月三

常警毎日新聞

定価 一冊五銭 一月五拾五銭 三月一拾五銭 半年二拾五銭 一年四拾五銭
 発行所 常警毎日新聞社 印刷所 常警毎日新聞社
 社址 平塚市南町一丁目 電話 三三〇七
 支店 東京 大阪 名古屋 京都 福岡 仙台 札幌 旭川 函館 釧路 青森 盛岡 秋田 山形 宮城 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 岐阜 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 和歌山 奈良 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口



泥 濤

(五)

長瀬生

私は次第に神経質になつて来るばかりだ。このまゝ行つたら氣狂ひになるかも知れないと思ふ。私にはこんな醜い心を持つてお前の信頼と愛に對する事は出来ない。私は今後どんな事でお前を不幸にするか判つたものでは無い。私は死ぬ。私の悪魔は私の死體の中に閉ぢ込められてしまふであらう。私は彼を握り締めて死ぬ。私は少しもお前を幸福にする事が出来なかつた。しかもお前は愛して呉れた。私は感謝する。子供達を宜しく頼む。さよなら。

書き終つた彼は、ほつと溜息をついて再びじつと硝子戸の彼方を見つめるのであつた。静かになつた雨の中にごつと再び汽車のさざる音が頃いて行つた。眼を轉じた彼は手記の上にも一度眼を通した。手に取つた紙は指の先でびり／＼顫えてゐた。頬のあた

りがびく／＼すると彼はすばやくそれを破つてしまつた。

ざあつといふその裂いた音が夜更の中に散つて暗い隅々に反響して行つた。

炎皿の上で小さな紙片が二つ三つづゝ火をつけられて行つた。煙が立ち上つた部屋はもうもうとして彼をばかして包んだ。煙の中にぼんやり立上つた彼は注意

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】小豆御飯 味噌汁 豆腐
 【晝】のつべい汁(人参 大根 里芋 こんにやく)
 【晩】カキフライ

深く音高くきしむ階段を下りると寝静まつた妻達を残してそつと硝子戸を開けた。雨が再びやんでゐた。ぬかるみの道は曇天の後の月光にかすかに無氣味に光つてゐた。ぬかるみが続いてゐた。

ぬかるみは突當る所には二本の軌道が濡れて何處までも續いて彼方に消えてゐるのであつた。彼の瘦せた姿は、誰も通らない、何の物音もしない道をのろ／＼とその軌道の方に遊んで行つた。

家では二時が寂しく鳴つ



落合 みどり

語るべき人のする居のさみしさよ手玉ならべて一人想へり

約束をはたしてうれし明日のあそびのプランたちにするかな

よくねむれぬさめしあさはこの母の心づくしにおどりと上りてよ

いざねなん心たりつゝこの母もあすのよるこび胸に持ちつゝ

廣 告

看護婦急派

求めに應じます

平町南町
 看護婦急派
 電話三三〇七

耳鼻喉科専門

大和田醫院
 平町南町一丁目(電話一七〇七)

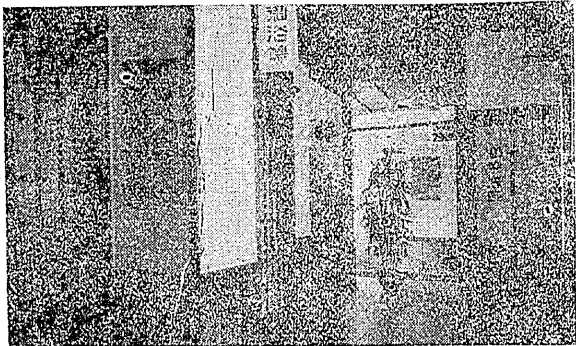
外科科一般

金成醫院
 平塚田町(電話三五八)

有給社員募集

一、地方擴張ノ爲男女十數名募集ス
 固定給ノ外歩合アリ
 資格者 經驗ノ有無ニ不拘指導ス
 但シ誠意奮闘家ヲ望ム 希望者ハ午前中當出張所へ面談アラレタシ

野村生命保險株式會社
 磐城出張所 平町長橋町四七
 主任 福島健之



小瀧へ!!

◇宿泊料 1.50 2.00 2.50
 (御滞在は左記料金にて中食料をふくませます)

◇日歸浴席料 .20
 ◇自炊 .50-.80 (入場料・室料 夜具料一切)

◇料理一定食 .80 1.00 1.50
 (その他一品料理洋食)

◇湯 効 神痛痛.リウマチス.胃腸病 痔疾.婦人病.逆上.中風.肥胖病 (内務省東京衛生試験所檢定済)

◇備 備 撞球臺.高級ラヂオ.大廣間 讀書室.近代式浴場と洗面所.水洗式便所.小動物園.タクシー 御子様運動器具

◇名物 川魚料理(うなぎ.鯉)蜂蜜羊かん

●女中數名入用●
 常磐線湯本驛 小瀧礦泉
 旅館 瀧の湯
 御自炊 電話 (小名濱) 103番

店主が店員	を連れて行	か	正	正	正
れ	る	イ	シ	シ	シ
て	る	イ	イ	イ	イ
行	茶	酒	酒	酒	酒
員	堂	場	場	場	場

平・田町
 レストラン
 電話三五二番

花環 神佛葬具
 盛花 久壽玉 御用燈 寶明燈
 靈柩自動車

造花屋

は川新平
 橋本屋
 三六一電

貴方の御家庭に
 お手不足は御座いませんか
 本會を御利用下さい
 直に家政婦派出します

親切 料金は極めて低廉で
 町導 妊産婦の御家庭 お留守居番
 御病人の付添 炊事や雑用 年寄やお子さんの付添

派出多忙に付會員至急募集
 平町紺屋町二(電話三三三番)
 上原家政婦會
 會主産婆 上原通子

雪魔で悲鳴

山間部落の農家

殊に麥作の被害が多い

歩むに道もない

石住、荷路夫地方の山間部落は近年にない雪禍に祟られ各地とも交通絶絶の状態を呈し農村も商人も生活戦線に異状を來たして悲鳴を擧げて居るが殊に最近は麥

豫算案を

委員会に移す

けふの平町會

平町に於ける十一年度の總豫算四十九萬九千二百圓を附議する町會は本日午前十一時より議事室に於て開會町當局と議員との間に歳出入の全般に亘る質疑應答あつて井上議長代理野崎副議長

の指名に依り左記委員を決定、議案を一括委員に附託、明三日より委員會に移る事となり午後一時半散會した

(豫算委員)小野伊佐治 萩原義雄 川崎文治 關内正一 根本品藏 多田井笑次郎 猪狩觀徳 吉田金作 佐藤幸太郎 野崎萬藏 小松茂 坂本藏 吉村安次郎 鈴木

之助 吉田寅之輔 荒川 淺次郎 酒井清 綠川喜三郎

産業實務の

体験談發表

平町代表は圓谷君

明日の青年協議

縣主催産業實務青年協議會は明三日午後一時より小名濱小學校講堂に開會、縣より諸橋學務部長及び産業教育振興會幹事各男女青年團長等多數出席青年教育の實績向上を協議し産業青年の眞摯なる職業上の體驗談あ

平各學校

卒業式日割

平町各中等學校の卒業證書授與式左の如し
△磐中三月八日 △平商三月十二日 △磐女三月十八日

巡回診療日割

巡回診療の郡内診療日割左の如くである
三日荷路夫 四日貝泊 五日石住 十八日川前

三月の暦

若草萌へ出で 希望に感激!

太陽次第に高く 惠む初春の輝き

平町地方は「寒」に戻つたかと思はれた二三日來の寒さも二十九日は朝から暖かい春の陽がさし春：春：の訪れである、田の面には未だ淡雪が残つてゐるが百姓

鮫川上流に

官營火力發電所

度末で大多忙を極めてゐるが平第一小學校の三月中の主なる行事左の如くである (六日)地久節(八日)郡下兒童剣道大會(九日)學力調査開始(十日)陸軍記念

宿望に對する下調査

本縣阿部土木主事及び國分技手の一行は昨日來郡植田町方面の鮫川水路視察中であるが豫て東北振興會へ猛烈に設立認可の申請運動を行つた鮫川上流に官營火力發電所を設置する宿望に

海軍志願者

平町で六名合格

石城郡下本年度の海軍志願兵検査は去る廿九日より平第三小學校に於て横須賀鎮守府の岡野慶三郎中佐が執行中であるが郡下の志願者を送り出し市町村では明年度豫算審議の市町村會を召集し月末には男女兩師範學校を兼立つ新教員の配置に伴ふ大異動で全縣下の小學校ではその歡送で賑はひ農家では耕作の準備に着手する忙はしい季節であり人々は皆この陽氣に包まれて各自の職業に一層の努力を捧げ奉るに感激する

寄留者の

點呼執行

早く願出!

平町役場では從來寄留地における陸軍簡點呼者中執行日前に參會を願ひ出る者が相當多いので本年は止むを得ざる者以外は斷然許可しない方針であるから寄留地の點呼參會者は来る卅一日迄町村役場に願ひ出られ度いと

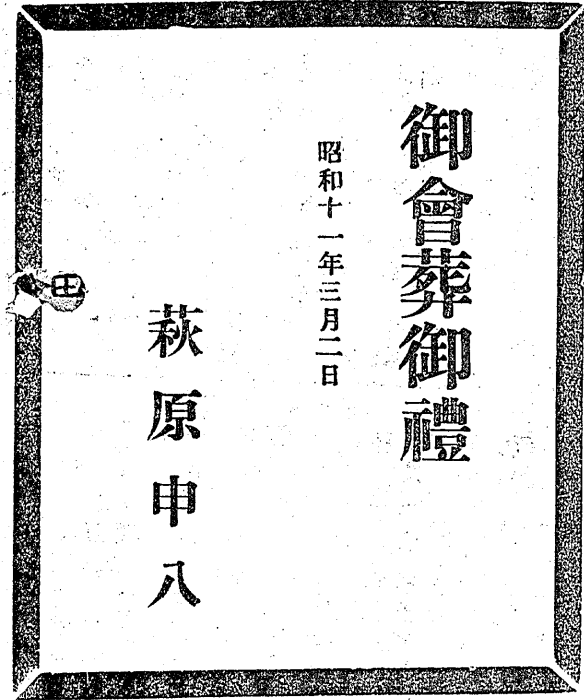
平町人事

△紺屋町當時滋賀縣大津市 加治英五氏長男幹男さん
△回死 亡
△材木町當時湯本町字臺の 山筒井始(五ツ)さん
△鐵道官舎高尾タカ(四八)さん

御會葬御禮

昭和十一年三月二日

萩原申八



模範青年が

悪の奈落へ

フトした動機で

前科五犯の大泥棒

公判に立つ

田村郡瀬川村大字角鹿生れ住居不定無職窃盗前科五犯の内豊吉(七)の公判は今日午前九時より小區小林判事係り清田檢事立會で開廷、檢事より懲役三年を求刑された判決

言渡は来る六日前九時 同人は水呑百姓の四男坊に生れ貧苦のどん底に喘いでゐた一家更生のために働き部活の人達より模範青年と賞讃されこの真剣さを見込まれて廿六才の春同郡常磐村の某豪農

の養子に迎へられたが暗着婚装束を買ふ餘裕なく遂に思ひ餘つて隣村の百姓家から羽織と現金十五圓を盗み出して懲役二年の刑に處されてから自志自棄となりその後廿六年間東北地方を股にかけて悪の營みを續け前科五犯の大泥棒となつて昨年四月宮城刑務所を出獄各地を轉々として石城地方へ入り込み元旦早々内郷村高坂小學校に忍び込み教室や職員室より現金衣類數十点を盗み出した處を附近民に発見され平署に突出されたのであると

正當防衛?

内郷の毆殺事件

大立廻りの實演

僅か一圓の貸借の行掛りから大立廻りとなり同僚を毆殺した内郷村大字宮字代六九川武治方棟割長屋居住田村郡大越村生れ日雇稼吉川幸太郎(八)に係る傷害致死事件は、犯人吉川が最初被害者に刺身庖丁で一太刀浴びせられて居るだけに、立廻りの動作如何で或は正

中堅農民

講習終了

石城郡農會主催中堅農民講習會は明日團體事務所樓上に最後の講習會を開き小賀縣技手の農業經營に關する講演があつて同講習會を終了する廿一日午前十時から同所で講習生九十名の證書授與式が開かれる

六戸氏の寄附

長橋町性源寺住職六戸正勝氏は今回亡父の遺志に依つて平町助成會、消防組、第二小學校、長橋町等へ各々二十圓を寄附した

男女工千名

昭和人絹が募集

肥料も製造する

錦村昭和人絹工場は肥料製造への飛躍を試みるため工場増築を急いで居るが従来兎角批難のあつた衛生設備も大いに改良され数日前會津方面より男女工十六名入所したが同工場では更に男女工一千名募集を計畫して居る

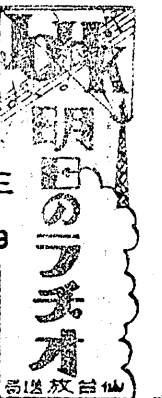
大野村の演習

大野聯合青訓生及び在郷軍人分會は来る十日の陸軍記念日に大野村字戸田部落で演習を行う

安島元代議士が

天津教で迷惑顔

磯原の天津教檢舉に關する参考人として山田村元代議士安島重三郎氏が来る廿六日植田署に喚ばれ一應の訊問を受けた爲め「安島元代議士召喚さる」と傳へられ各方面の注目を惹めたが同



今夜は晴明日も同様

今日晩の部
後六、〇〇 子供の時間
發明物語「豊田佐吉翁と繼機」田中忠治
後六、二五 基礎英語講座
村岡博
後七、三〇 講演「仙臺簡易保險支局の開設と事業の現況」山田忠次
後八、〇〇 合唱 日本高等音樂學校合唱團
二小學校、長橋町等へ各々二十圓を寄附した

明日の部
後八、一〇 詩吟 諸富一郎
後八、二〇 義太夫「戀女房染分手綱」竹本久國他
後八、五〇 浪花節「清水嶽鐵の義侠」春日亭清鶴
後九、三〇 時報 ニューズ 明日の話題 氣象通報 番組豫告

前七、〇一 基礎ドクトル 講座 武内大造
前七、三〇 朝の修養「日本婦人の鑑」大楠公夫人一十橋真吉
前九、〇〇 衛生メモ
前九、一〇 幼児の時間 童話「まさ子ちゃんのお人形」大道清子
前九、三〇 婦人の時間 「人形の美について」鹿兒島壽藏
後一〇、〇〇 管絃器獨奏 遊五郎他
後二〇、〇〇 小學生尋三の時間 唱歌と對話 大阪南大江女子校兒童
後二、四〇 小學生高一の時間
安島久君が信仰者として調べられたのを私と混同して世間に傳へられ各方面から見舞の言葉等を受けて至極迷惑して居ります云々

日本精神涵養に

詩歌と劍舞大會

小川小學校の試み

小川小學校は昨日午後零時半より同校講堂で日本精神作與詩歌吟詠並に劍舞大會を催したが高等一年生に對する「皇國引鐘に就いて」の吟詠指導及び劍舞等あり盛會であつた

火事ヤア

早のみ込みから

赤井驛前の火事騒ぎ

昨日午後七時頃赤井驛前日本製業工場より發火したとの急報に依り平町から自動車脚筒が駆け付けたが一向火の手が擧つて居ないと

- △人絹職工 二十才 高卒
- △洋服裁縫 三十六才 尋卒
- △電工 二十三才 高卒
- △自動車助手 二十才 高卒
- △子守 十一才 尋一修
- △回 職を求める方
- △回 人を求める方
- △トラック助手 二十才
- △回 職を求める方
- △回 人を求める方

愛國婦人表彰

本二日福島市に開かれた愛國婦人創立卅五周年記念式で左記四氏は支部功勞者として表彰された

- 平町分會長、青沼勢以子
- 小名瀨分會幹事、志賀こ
- 山田村分會長、安島とし子
- 湯本町分會長



瓦解の設計
悟道軒圓玉(作)
尾至陽(書)

六一 抜けた二人

青木彌太郎は大坂屋庄兵衛のもとにて千兩まき上げ駕を申し付けたが間もなく米岩といふ宿駕から威勢の宜い若い者がかごをもつて来た。この時に齋藤嘉平次は奥に入り

齋「御主人、あいつらの謀り事にかゝつて千兩取られましたぞ」

主「それは大變、五百兩で勘辨するといひましたか」

齋「小判で持つて行つたがよくなかつた、小粒と取り替へてくれと申したはむかふの奸策でした、小粒で五百兩持つて行つたため小判まで取られました。しかしこのまゝにはすておかぬあとをしたふて吉原土手で二人を打殺して千兩取り戻すことにいたす」

庄「それでは先生よろしくお願申します」

齋「御心配なさるな必ず彼等に渡した金は取りもどす不埒な奴だ」

と嘉平次はここへつれて来た門人を走らしてこれも米岩の駕を呼び五挺ならべてこれに打ち乗り裏口から出た。

阪屋の表に待たしてあるかごに乗るとポツリと雨が落ちて来た。彌「とうとう泣き出したな如何に五月雨とはいひながらよく降るのう」



れたがこれは青木と岡田のかごの中にはさんで北をさして飛ぶ。浅草見附へかゝると抜けるやうに降つて来た。夜のこと、道は一層暗い、あれから茅町にかゝり天玉橋を渡り幕府の米蔵を右に見て蔵前の八幡宮の門前から黒船町駒形並木にかゝり、雷門をむかふにいらんで左に切れた馬道、今は廣くなつたがあの當時はせまい。かごはトットトツトツと急ぐ、風が吹いて雨はかごに叩きつける。馬道から田町と出て堤に上ら

驚「左様でございます、今夜はやみますまい、あゝ大層降つて来た」

うとした時に青木の乗つたかごがとまつた。彌「どうした若い者」

た嘉平次の乗つた籠はここを止めるとむかふに怪しまれる。それ故二三間行きすぎた。○「へえ旦那、お待遠様でございます」

田のかごの来るを待つためこれに止めてゐたが怪有だ不思議だといふを耳にしたかごから出た嘉平次

しもやけ家傳藥

是マデしもやけハ暖カニナラネバ治ラヌモノト諦ラメテ居ツタノガ一日二三回二三日ノ御使用テくすれたしもやけモ忘レタ様ニ完全ニ治リマス。

現今ノ塗藥トハ異リ巻法ニヨリ根本カラ除去スルモノデアリマス。しもやけハ寒サノ爲ニ皮下毛細血管ガ障害ヲ起ス爲ニナルノデ塗藥等デハ決シテ治ルモノデアリマセン、又くずれたしもやけニ塗藥デハ塗布ト同時ニ痛ミヲ感ジタリかゆみヲ増シタリ致シマスガ此藥ハ無刺戟ノ中心地良イ巻法ニヨリ皮下ノ血行ヲ良クシ幼キ御子様方ニモ喜バレ如何ニくすれたしもやけデモ完全ニ全治致ス事保證致シマス是非一度御試シ下サイ。

東京丸井邦寶堂
福島兩縣特約 伊藤石炭店
茨城 電話三四九

時代の要求

皆様の足?

尼子タクシーへも豆タクが入りました

御支關から支關へ 迅速簡便 是非御利用を

市内 三〇銭
市外 四割引

流線型セダン 大型貸切バス

宮行 直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします

平町二丁目

尼子自動車商會 電話六四〇番

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお奨め致します

平町田町六九

喜多流 仕舞 白土會

大會隨時

電話二二七番

吉田眼科醫院

平紺屋町 電話六八番

醫學士 吉田久雄



玉屋洋品店

平町田町通電話六五六番